

第 62 号

令和 6 年 7 月 1 日発行

— 編集・発行 —

豊津地区まちづくり委員会

(情報発信専門部)

とよつだより

豊津地区まちづくり委員会
発足二十周年

平成十六年五月七日、公民館を拠点に、地域住民が主体的にまちづくりを担う組織として発足した「豊津地区まちづくり委員会」の第一回総会が開催されました。

それまでは市職員が企画・実施していた公民館事業をまちづくり委員会が受託し、住民自らが事業を企画運営し、地域づくりを進めていく「地域管理・運営型」の活動が始まったのです。

発足から今年で二十周年となり、まちづくり委員会は地域にしっかりと根付きました。豊津小と合同で行う「とよつふれあい運動会」や「とよつまつり」など年間を通して、様々な事業が行われ、地域の絆づくりに貢献しています。

発足十周年となった平成二十六年に豊津地区まちづくり委員会十周年記念誌「豊津のあゆみ」を発行しました。内容は、まちづくり委員会の発足から関わってきた方々の思いや「とよつだより」による事業の振り返りなど十年の歴史を物語るものでした。

今年度二十周年を迎えるにあたり、「歴史は引き続き残すべきである」との考えから、総会で「とよつのあゆみ2」の発刊について承認いただきました。今回は二十周年記念誌というよりは、資料集的な内容で今年度事業として作成していく方針です。

具体的には今後詰めてまいります、今年度内には皆様にお示しできる予定です。



四代目
(H27年度～)
和田 勉 委員長



三代目
(H20～26年度)
飯島 亘隆さん



二代目
(H19年度)
君和田 元浩さん(故人)



初代
(H16～18年度)
額賀 富雄さん

歴代委員長



令和六年度区長紹介

一年間よろしく申し上げます

後列左から

青野 均

新田区長

小池 健一

大船津第一区長

重田 敏美

爪木区長

前列左から

和田 勉

大船津第二区長

海老澤 博

大船津第三区長

主な事業

左から とよつキッズ(収穫祭)・
とよつまつり・とよつふれあい運動会

令和6年度まちづくり委員会役員

一年間よろしくお願いします

委 員 会	委員長	和田 勉	副委員長	海老澤 良政
	幹事	黒須 ゆき	幹事	中村 浩一郎
	監事	野口 典子	監事	笹本 恵子
地域環境専門部	部長	海老澤 博	副部長	浜田 一幸
健康づくり専門部	部長	大川 悟	副部長	青野 重寿
文化福祉専門部	部長	海老澤良政(兼任)	副部長	和田 勉(兼任)
情報発信専門部	部長	桐生 進一	副部長	根本 弘之

情報発信専門部ではFacebookでも豊津地区まちづくり委員会の情報を発信しています。(URL、QRコードは2面)

鹿嶋市のホームページでも豊津公民館の情報が見られます。(URL、QRコードは3面)

北浦一周サイクリング

今年も元気にできました！



▲鹿島神宮西の一の鳥居で、出発前の安全祈願と水質浄化祈願。
私たちが『北浦の番人』です！

▼北浦の番人たちの安全を守る「バイク隊（隊長：山町さん）」



五月二十五日、豊津子ども会育成会との共催事業「霞ヶ浦浄化キャンペーン 第四十二回北浦一周サイクリング」を行いました。やや風があったものの天候に恵まれ、小学生十九人に加え、保護者やまちづくり委員、協力者など総勢五十四人が、黄色いタスキをかけ、北浦の水質浄化を訴えながらサイクリングを楽しみました。

開会式では、この事業を始めた箕輪礼子さん（元・豊津公民館館長）から「皆さんは、『北浦の番人』だ」という意識をもって取り組んでほしい」という挨拶があり、鹿嶋市交通安全母の会からは「くれぐれも交通ルールを守り、事故がないように」というお願いを受けて出発しました。

今年度は、中学生が六人参加といううれしい事業になりました。小学校を卒業すると時間が取りにくいこともあり、まちづくり事業への参加が少なくなるのですが、参加したみんなは久々のサイクリングを存分に楽しんでくれたようです。どうもありがとうございます。来年度の参加も待っています。



▲思い出を語る箕輪 礼子さん（写真左）と交通安全を訴える交通安全母の会の黒須会長（写真右：一番右側）



▲今年の完走賞受賞者
君和田 琴さん



豊津地区防災訓練を実施

現在、市内には28地区もの洪水ハザードエリア（洪水浸水想定区域）があり、ここ豊津地区はほぼ全域が洪水ハザードエリアとなっています。

本格的な出水期（6月～10月）を迎えるにあたり、5月12日、鹿嶋市との共催で、豊津地区防災訓練を行いました。豊津公民館はハザードエリア内に位置していますので、実際に洪水が発生した時には避難所にはなりませんが、今回の訓練は災害発生時の初動や避難所体験を主目的にしたものでしたので、地域住民の方が集まりやすい地元の公民館で実施しました。

洪水から身を守るためにはどのような備えと行動が必要か、避難所の運営はどのように行うのかなどについて、地区の代表者や住民、避難所担当の市職員が集まって確認を行いました。

玄関前で開会式をした後、避難所受付、段ボールベットや簡易テント（飛沫感染防止）の設置などの避難所体験、市交通防災課からの講話、協力企業（アクティオ、茨城トヨタ）からの災害対策の話を聞いて訓練は終了しました。

災害はいつ起こるかわかりませんが、訓練で経験しておけばいざという時に役立ちます。今後も訓練を定期的に計画していきますので、皆さんの積極的な参加をお願いします。



市交通防災課職員の講話

協力企業の皆さん ありがとうございます



▲左：アクティオさんからは災害時に使えるレンタル品の紹介
茨城トヨタさんからは車と防災の話：右▲

<災害に備えて確認が必要なこと>

- 鹿嶋市洪水・土砂災害ハザードマップで、どこで
どういう災害が想定されているのか
- 避難する場所（市町村の避難所、親戚・友人宅）
や避難経路は安全か
- ご近所に支援が必要な方はいないか
- 非常時の持ち出し品の準備はできているか
例：飲料水 食料品 着替え タオル 懐中電灯 携帯ラジオ
電池携帯充電器 通帳などの貴重品 常備薬等

避難所体験



今年度の職員です。よろしくお願いします。



後列左から

藤枝 英夫 主査
笹本 恵子 地域福祉委員
沢畑 好一 館長

前列左から

石田 藍 主事
海老澤 歩美 主事
遠藤 和子 主事

昨年度と同じメンバーです



高齢者スポーツ大会 輪投げ シニアクラブ、うらら会と共催

5月28日、高齢者スポーツ大会を行いました。(今年は、雨天のため輪投げ1種目だけ実施)

皆さん力加減を考え、集中して輪を的(ま)に投げていました。

主な成績は以下の通りです。

★優勝：糟谷 純子 2位：荒野 昭

3位：黒須 ゆき <敬称略>

大会終了後、ボッチャ体験会も開催され、ボッチャ同好会の方の指導で投げるコツやルールを学びました。

大会、体験会と会場は声援と笑い声で溢れ、参加者は楽しい時間を過ごしました。



とよつキッズ リトルファーム(苗植え)

今年度も地域で豊津の子を育てる**とよつキッズ**を実施します。まず5月11日にリトルファームの苗植えを行いました。

豊津小の児童と保護者が、文化福祉専門部の方々の指導や支援を受けながら、夏野菜などを植えました。

スイカ、キュウリ、なす、ピーマンといった野菜が夏には立派に実り、百日草などの花がきれいに咲くように、この後も除草などに参加してください。今回観察カードを用意し、畑に来るたびに公民館でスタンプを押します。たくさん集めるといいことがあるかも。

丹精込めて育てた野菜の味は格別です。収穫祭に美味しくいただきます。

参加者 23人(うち小学生6人 幼児1人)



スポーツ大会 けが無く無事終了 ソフトボール



6月2日、ト伝の郷運動公園で令和6年度のスポーツ大会(ソフトボール)を行いました。年々、出場者が減ってきているのが心配

の種ですが、夢中になってプレーした人、ホームランを狙っていた人、ボールとじゃれ合っていた(ように見えた)人、それぞれに心地よい時間を過ごしたと思います。その後、筋肉痛は大丈夫だったでしょうか。

今年度の大熱戦を制して優勝したのは、前年度覇者の爪木区。選手層が他区よりちょっと厚かったかなという感じでした。出場された皆さん、お疲れさまでした。

- ◆ つぶやき ◆
- 梅雨になり憂鬱な気分になっていませんか？
今回は、行動力を上げる為のやる気ホルモン(ドーパミン)の増やし方をご紹介します。
- 運動をする(一日四十五分の運動を週三日すればドーパミンが増える)
 - 音楽を聴く(自分が好きな音楽を聴くと、脳の側坐核が刺激され、ドーパミンが発生する)
 - 太陽光を浴びる(強い光はドーパミンを増やす)
 - 瞑想をする(継続して瞑想している人は、ドーパミン値が高いと言われている)
 - タンパク質を摂る(タンパク質不足でやる気が低下する。タンパク質は、ドーパミンの素になる)
- 皆さんもぜひ試してみてください。(N)

誰かが安心して暮らせる地域を目指して

豊津地区社会福祉協議会(糟谷純子会長 愛称・うらら会)の活動をサポートする活動支援会議が、四月十八日に開かれました(写真)。新型コロナウイルスの影響も落ち着いてきたことから、徐々に活動も元に戻っており、今年度においても各地区のサロン活動をはじめ、ふれあい遠足、ふれあいスポーツ大会、年末高齢者訪問などの事業計画が提案され、承認されました。

